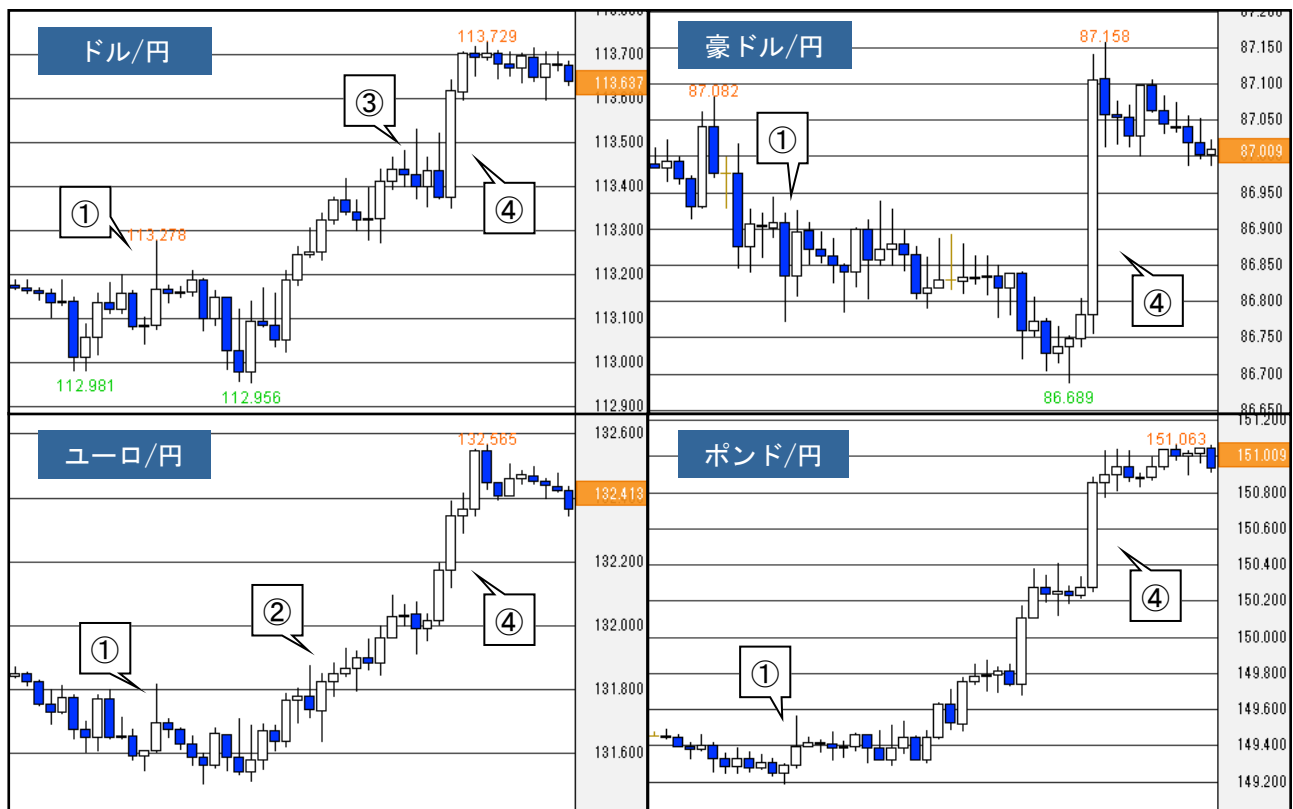


11月1日(水曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 重要イベント目白押し

### 10月31日(火)の為替相場



期間：10月31日(火)午前6時10分～11月1日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日銀は金融政策決定会合を開き、金融政策の現状維持を決定。片岡委員が「15年物国債金利が0.2%未満で推移するよう、国債買入れを行うことが適当である」として現状維持に反対した事や、同時に発表した展望レポートで2017年度のインフレ見通しを引き下げた事を受けて円が売られる場面があった。
- ② ユーロ圏の9月失業率は8.9%、7-9月期域内総生産(GDP)・速報値は前年比+2.5%と、それぞれ市場予想(9.0%、+2.4%)より良好な結果となったが、10月消費者物価指数・速報値は前年比+1.4%と市場予想および前月分(いずれも+1.5%)を下回った。
- ③ 米10月シカゴ購買部協会景気指数は66.2と2011年3月以来の高水準を記録。続いて米10月消費者信頼感指数も125.9と2000年12月以来の水準に上昇し、いずれも市場予想(60.0、121.5)を大幅に上回った。
- ④ トランプ米大統領が、税制改革法案への署名をクリスマスまでに行いたいとの意向を示した事を受けて米国株が上げ幅を拡大する中、円売りが優勢となった。なお、トランプ米大統領は税制改革法案の目玉である法人税の減税について「(前日に報じられたような)段階的な導入は考えていない」と述べた。ポンド/円については、欧州連合(EU)のバルニエ主席交渉官が「英EU離脱交渉を加速させる用意がある」と述べた事も支えとなった。

31日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22011.61 ▼0.06	5909.017 ▼10.062	3393.342 △3.005	7493.08 △5.27	休場
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23377.24 △28.50	0.0710% △0.0010	2.669% ▼0.061	1.332% ▼0.003	休場
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.5997% △0.0261	2.3793% △0.0109	54.38 △0.23	1270.50 ▼7.20	

外為注文情報(ドル/円)

2017/11/01 08:10 現在 [ 113.65-113.65 ]		
Sell	Rate	Buy
■	114.15	□
■	114.10	□
■	114.05	□
■	114.00	□
■	113.95	□
■	113.90	□
■	113.85	□
■	113.80	□
■	113.75	□
■	113.70	□
■	113.65	□
■	113.60	□
■	113.55	□
■	113.50	□
■	113.45	□
■	113.40	□
■	113.35	□
■	113.30	□
■	113.25	□
■	113.20	□
■	113.15	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.000-114.600	131.600-133.200	86.600-87.700	149.900-151.800

【ドル/円】

昨日のドル円は113円割れから反発。日銀がインフレ見通しを引き下げた事やトランプ米大統領が税制改革法案への年内の署名に意欲を示した事が材料視され、NY市場で113.70円台まで上昇した。なお、トランプ大統領は税制改革法案の目玉である法人減税について、「段階的な引き下げは考えていない」とも述べている。米共和党が本日提出する予定の同法案には注目が集まりそうだ。その他、本日は米10月ADP全国雇用者数や米10月ISM製造業景況指数の経済統計に加え、米連邦公開市場委員会(FOMC)が声明を発表するなど重要イベントが目白押しだ。ドル/円は、これらの材料に一喜一憂すると見られるだけに方向性を予測するのは難しいが、「月初のドル高・円安」アノマリーに沿った上昇を見せるか注目したい。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/1(水)	10:45	○	(中国) 10月財新/製造業PMI	51.0	51.0
	14:00		(日) 中曽日銀副総裁、講演	—	—
	18:30	○	(英) 10月製造業PMI	55.9	55.9
	19:00		(英) カンリフBOE副総裁、講演	—	—
	21:15	◎	(米) 10月ADP全国雇用者数	+13.5万人	+20.0万人
	23:00	◎	(米) 10月ISM製造業景況指数	60.8	59.5
	23:00		(米) 9月建設支出(前月比)	+0.5%	-0.2%
	23:30		(米) EIA週間原油在庫統計	—	—
	27:00	◎	(米) FOMC政策金利発表	1.00-1.25%	1.00-1.25%
	—	○	(米) 共和党、税制改革法案を議会に提出	—	—
11/2(木)	09:30	○	(豪) 9月貿易収支	+9.89億AUD	+12.00億AUD
	09:30	○	(豪) 9月住宅建設許可(前月比)	+0.4%	-1.0%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。